

田辺市敬老事業についてのアンケート
《報告書》

令和7年2月27日

田辺市敬老事業あり方検討部会

1. 調査の概要

（１）調査の対象

- ・令和６年７月１日現在、田辺市に住民票を有する市民の方
- ・住民基本台帳から18～99歳3,753人を無作為抽出

（２）調査期間

- ・令和６年８月21日（水）～令和６年10月31日（木）

（３）調査方法

- ・郵送による配布、郵送による回収
- ・WEB回答

（４）回答数

- ・1,737件（WEB326件 それ以外1,411件）

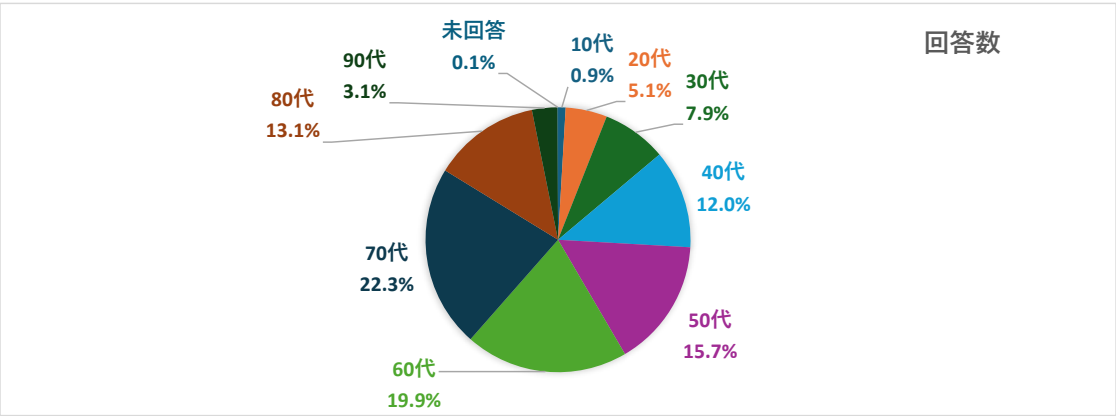
（５）その他

- ・各回答項目の割合（％）は、端数処理の関係上、100％を上下する場合があります

2. 調査結果

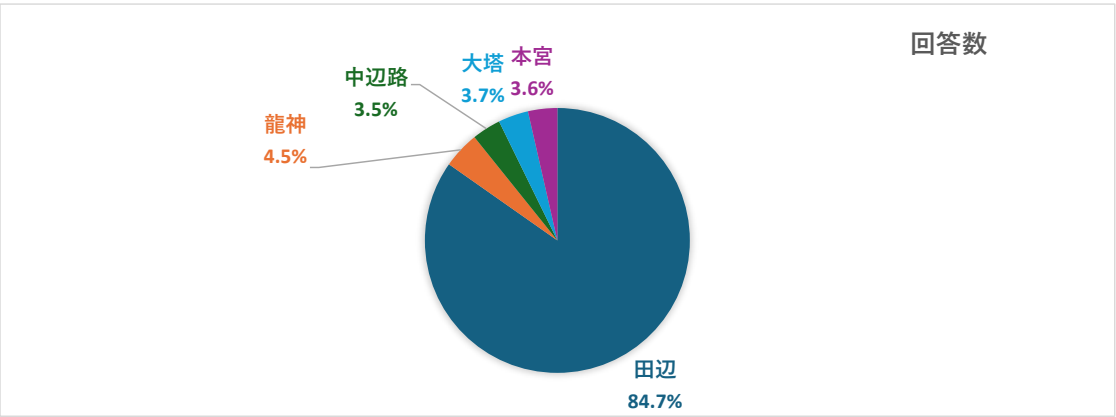
問1 あなたの年齢をお答えください

年代	回答数	配布数	回答率
10代	16	70	22.9%
20代	88	326	27.0%
30代	137	380	36.1%
40代	209	531	39.4%
50代	272	635	42.8%
60代	346	613	56.4%
70代	387	637	60.8%
80代	227	432	52.5%
90代	54	129	41.9%
未回答	1		
合計	1,737	3,753	46.3%



問2 あなたのお住まいの地域をお答えください

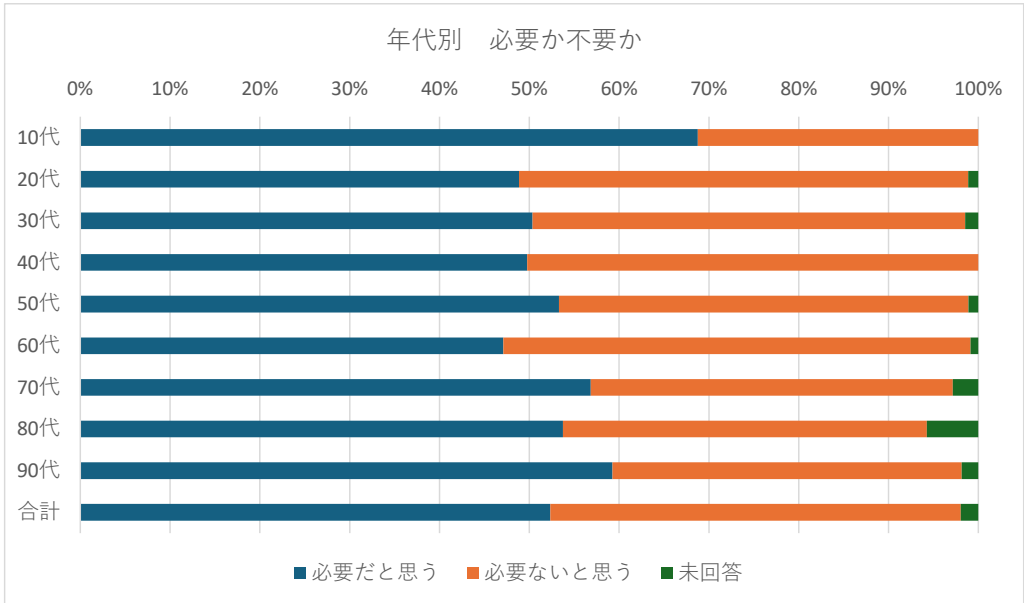
年代	回答数	配布数	回答率
田辺	1,472	3,222	45.7%
龍神	78	150	52.0%
中辺路	61	130	46.9%
大塔	64	122	52.5%
本宮	62	129	48.1%
合計	1,737	3,753	46.3%



問3 敬老行事は必要だと思いますか。（1人あたり2,000円の委託料）

10代及び90代は回答数が少ないため割合の変動が大きいですが、20代～80代の回答はほぼ均等で意見が二分されている。敬老事業の対象者（70歳以上）の回答は必要58%、必要ない42%となっており若干の偏りが見られる。対象者ではない10～60代の回答はおおよそ50：50である。

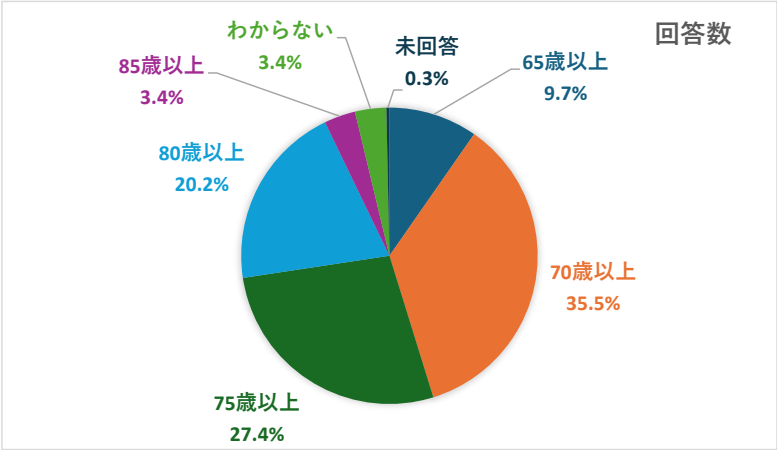
	必要だと思う	必要ないと思う	未回答	合計
10代	11 68.8%	5 31.3%	0 0.0%	16 100%
20代	43 48.9%	44 50.0%	1 1.1%	88 100%
30代	69 50.4%	66 48.2%	2 1.5%	137 100%
40代	104 49.8%	105 50.2%	0 0.0%	209 100%
50代	145 53.3%	124 45.6%	3 1.1%	272 100%
60代	163 47.1%	180 52.0%	3 0.9%	346 100%
70代	220 56.8%	156 40.3%	11 2.8%	387 100%
80代	122 53.7%	92 40.5%	13 5.7%	227 100%
90代	32 59.3%	21 38.9%	1 1.9%	54 100%
未回答	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100%
合計	909 52.3%	794 45.7%	34 2.0%	1,737 100%



問 4 敬老のお祝いをする年齢として適切だと感じるのは何歳ですか。

現行の70歳以上と回答した方が36%であった。75歳以上、80歳以上、85歳以上と回答した方の割合は51%であり、年齢の見直しを求める意見が半数以上となった。

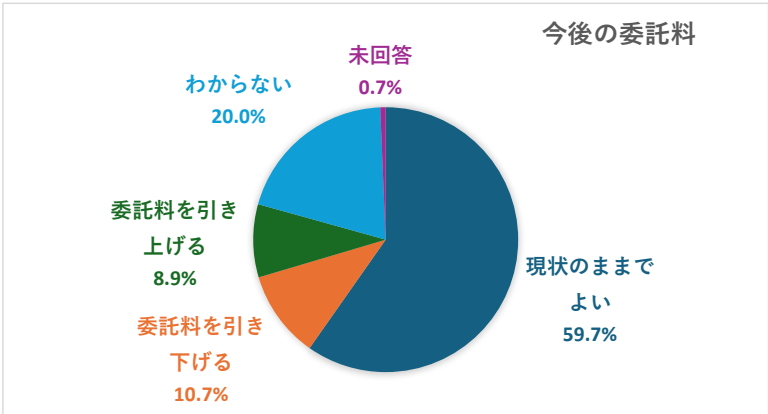
年齢区分	回答数
65歳以上	88
70歳以上	323
75歳以上	249
80歳以上	184
85歳以上	31
わからない	31
未回答	3
合 計	909



問 5 今後の敬老行事の委託料について、どのように思いますか。

現状のままでよいと回答された方が59%であり過半数を超えている。

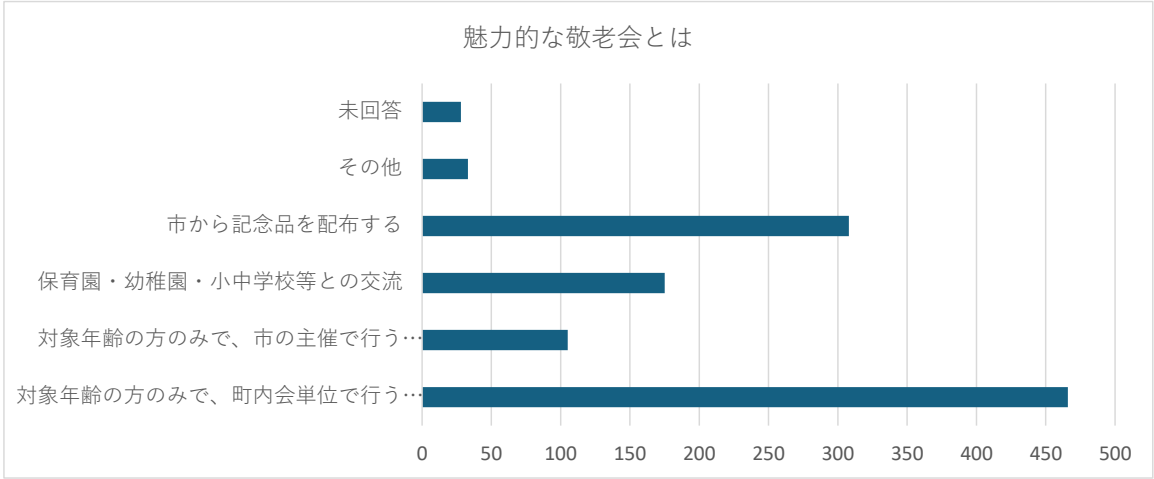
選択肢	回答数
現状のままでよい	543
委託料を引き下げる	97
委託料を引き上げる	81
わからない	182
未回答	6
合 計	909



問 6 魅力的な敬老会とはどのようなものだと思いますか。【複数回答可】

過半数を超える意見はないが、町内会単位での開催を求める意見が最も多い。

選択肢	回答数
対象年齢の方のみで、町内会単位で行う（現状の方式）	466
対象年齢の方のみで、市の主催で行う（成人式のような方式）	105
保育園・幼稚園・小中学校等との交流	175
市から記念品を配布する	308
その他	33
未回答	29
合 計	1,087



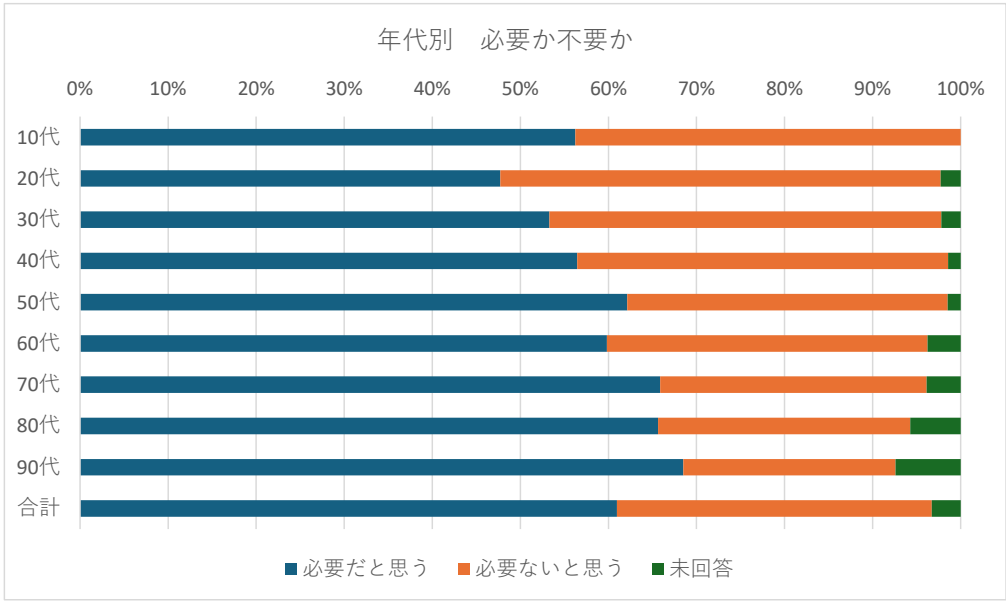
その他の回答

- ・コロナ禍を過ぎ町内会単位の敬老会の開催も難しく参加者もへり続けて委託料を商品券等で配っている状態ですので、市からの記念品、商品券(お祝い金として)の配布が良いと思われます
- ・市から現金を配布する。
- ・自分自身(75以上の方)が長生きする事の必要性を与える行事
- ・おじいちゃん、おばあちゃんが一緒に住んでいない親子さんも多い中、孫さんの成長を見るのが楽しみで保育園、幼稚園、小中学校との交流が必要だと思います
- ・対象年齢の方のみで、保育園・幼稚園・小中学校等との交流
- ・式典ではなく漫才などを観覧する
- ・あってもなくてもいいと思う。むしろなくてもいい。
- ・町内会での老人会の活動が無い地域は、他の町内会活動が盛んな地域との交流を市が(民間も)サポートする
- ・敬老会は行わず、祝金のみ配布する
- ・学校の様なクラブ活動のある交流の場にすると良いと思う
- ・地区・地区で参加したい人だけで楽しめばいいと思う
- ・敬老会の運用については、公募型競争入札など参加方式で決める
- ・財政的に苦しい中ですので、市として出来る範囲でしてほしい
- ・成人式のような方式は高齢の方々、参加しにくくなるのではないかと思います

問7 敬老祝金は必要だと思いますか。（節目の年齢に市職員が配布）

多くの年代で必要であるという意見が過半数を超えており、年代が上昇するにつれてその割合も増加している。

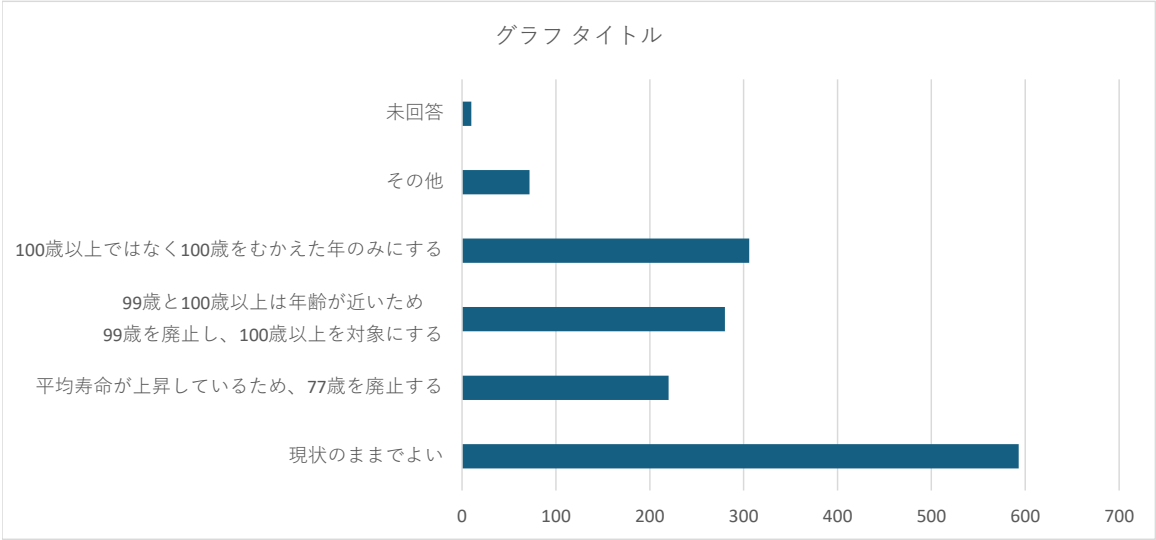
	必要だと思う	必要ないと思う	未回答	合計
10代	9 56.3%	7 43.8%	0 0.0%	16 100%
20代	42 47.7%	44 50.0%	2 2.3%	88 100%
30代	73 53.3%	61 44.5%	3 2.2%	137 100%
40代	118 56.5%	88 42.1%	3 1.4%	209 100%
50代	169 62.1%	99 36.4%	4 1.5%	272 100%
60代	207 59.8%	126 36.4%	13 3.8%	346 100%
70代	255 65.9%	117 30.2%	15 3.9%	387 100%
80代	149 65.6%	65 28.6%	13 5.7%	227 100%
90代	37 68.5%	13 24.1%	4 7.4%	54 100%
未回答	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100%
合計	1,059 61.0%	621 35.8%	57 3.3%	1,737 100%



問 8 敬老祝金を継続する場合、どのように実施すればよいと思いますか。【複数回答可】

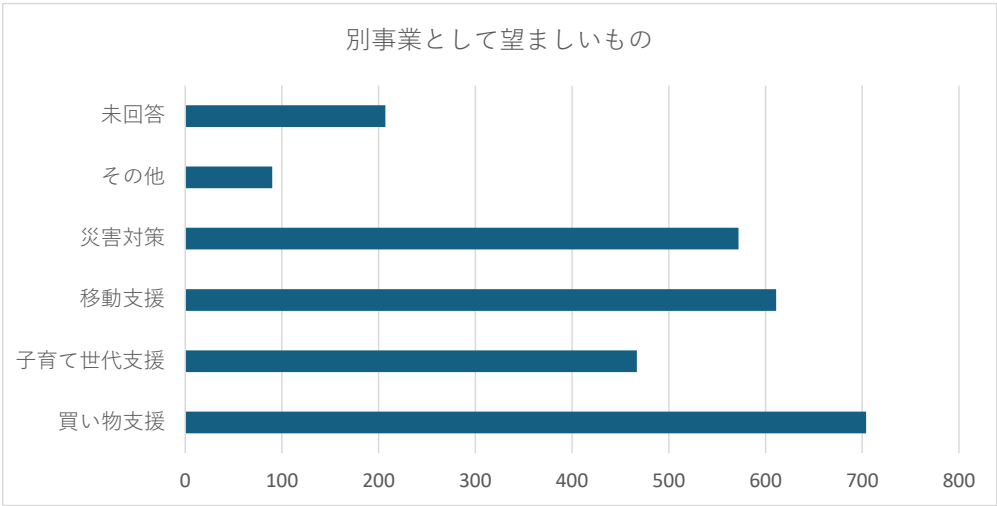
「現状のままでよい」が40.0%で最も多いが、見直しに関する回答の総数は54.4%となっている。

選択肢	回答数
現状のままでよい	593
平均寿命が上昇しているため、77歳を廃止する	220
99歳と100歳以上は年齢が近い ため99歳を廃止し、100歳以上を対象にする	280
100歳以上ではなく、100歳をむかえた年のみにする	306
その他	72
未回答	10
合 計	1,481



問9 敬老事業を見直した場合、別事業を実施するとすればどのようなものがよいですか。 【複数回答可】

選択肢	回答数
買い物支援	704
子育て世代支援	467
移動支援	611
災害対策	572
その他	90
未回答	207
合 計	2,651



問10 敬老事業に関するご意見・要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

回答者から寄せられた自由意見を分類すると、「廃止」「見直したうえで継続」「見直しせず継続」「その他」となり、意見数は下表のとおりである。「廃止」と記入された方の多くは、子育て支援に予算を使うべきと回答された。「見直したうえで継続」では、対象年齢の引き上げや、地域での交流事業として継続という意見が多かった。「見直しせず継続」ではこれまで頑張ってこられた高齢者に優しい気持ちをもってあげてほしい。という意見が大半であった。「その他」では、敬老事業以外の意見も多く、その中でも交通手段が少なく不便、移動販売を増やしてほしい等の意見が大部分を占めた。

分類	回答数
廃止	117
見直したうえで継続	128
見直しせず継続	45
その他	107
合 計	397